日本共産党 区議会議員
JapaneseCommunistParty

週刊区政報告ニュース

2015年10月25日 No. 247

安藤たい作

バックナンバー さるのつぶやき 検索

ツイッター
アカウント
andotaisaku

共産党が５→７人に増えたことで決算委員会の総質問時間も50分から70分に増え、いろんな角度から質問ができるようになりました。

防災、休日診療、目黒開発・一日野跡

4年ぶりの決算委員会

10月2日～20日の日程で、２０１４年度予算がどのように使われたのか審査する決算特別委員会が行われました。３月の予算委員会と並び、区長はじめ全部課長、基本的に全議員が一同に会し区政をチェックする年に２回の大事な論戦の場です。私も計５回、質問。大要を紹介します。

◆感震ブレーカー設置補助制度を

「助成制度を含め様々な手法について検討」と、具体化へ前進。

◆土砂災害「避難勧告」要支援者への対応を

区は今回の避難勧告が対象二百世帯に伝わったかどうかの調査の実施の考えもないことが明らかに。

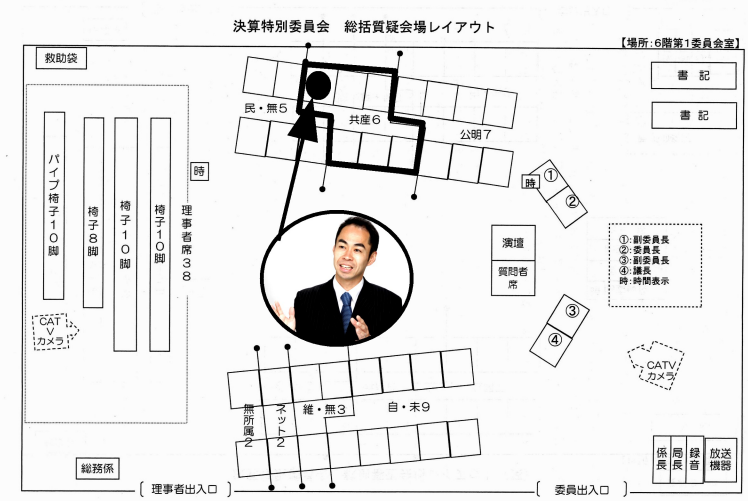
◆低すぎる休日診療の委託料を上げ制度を守れ・子どものロタウィルスワクチン接種へ助成を

医師会の持出しで事業が成り立っている実態を告発。区はお金を理由に「適切・慎重に対応」と答弁。

◆目黒駅前開発ビルの最大地権者・都の権利床は都民のために活用せよ・一日野小跡は破たんした五反田開発の為でなく特養・保育園に

◆ＬＧＢＴ理解へ相談できる体制作り・大崎図書館は現地で存続を

性的マイノリティーの理解推進を学校現場で、と提案。大崎図書館は、「老朽化なら補修・建替え。移転の理由にはならない」と追及。区は最後まで移転理由を説明できず。「移転ありき」が浮き彫りに。



太枠内が共産党６人（１人は副委員長席）。
黒丸が私の席です。

【コラム】
区の溜込み金・過去最高の815億円へ。更に「1千億目指す」

共産党の「目標値は幾らか」との質問に「必要な額を積み上げると1000億円程度」と区答弁。消費増税や扶養控除の廃止など増税分は溜込みでなく、暮らしに充てるべきです。

ニュースへのご感想をお寄せください
FAX 3778-3088
taisakuando19740217@gmail.com

当ニュースをお住まいのまわりにポスティングして頂ける方を募集しています。ご連絡下さい！

街頃しの無駄遣い・29号・放射2号線は廃止を！

日本共産党

10/10「東京大改造と道路・まちづくりを考えるシンポジウム」に全都の特定整備路線地域住民が230人の参加。私も地域の皆さんと参加しました。

街角ニュース

10/6区役所前で「道路問題しながわ連絡会」の皆さんが道路計画の中止・撤回求め定例宣伝。

催物 あ・ん・な・い

ご存知ですか？ 品川住宅街を低空飛行 羽田空港増便問題

住民懇談会

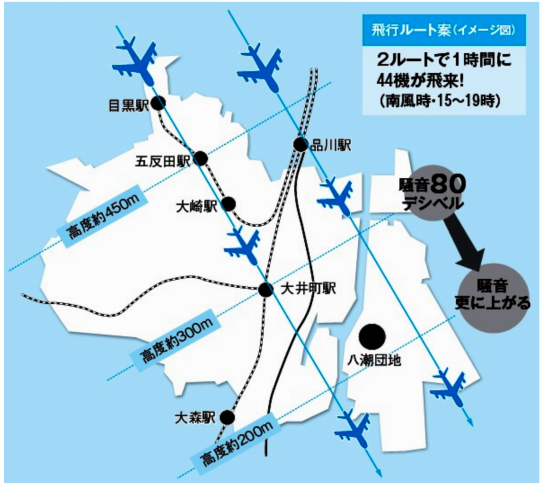
11月４日（水）

午後６時半

大崎第2区民集会所第２集会室

報告：区議会議員　安藤たい作

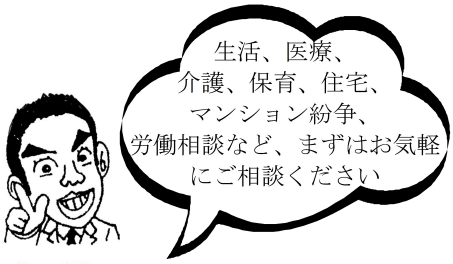
主催：安藤たい作事務所



相談はいつでもお気軽に。

【TEL】5742-6818（控室）

もしくは　3491-3230（事務所）



毎週**火曜日**
午後１時～夜５時は
生活相談会

毎月**第３火曜日**
夜6:30～8:30は
弁護士を迎えての
無料**法律相談会**
主催：共産党品川地区委員会

次回は
11/17（火）＊予定

いずれも会場は【安藤たい作事務所】
西品川3-16-3　電話/Fax3491-3230

安藤たい作プロフィール

1974年仙台市生まれ。宮城教育大卒。在学時に共産党に入党。漫画家を志し1998年上京。2002年コミック誌奨励賞受賞。派遣社員4年を経て、2006年区議補選で初当選。2015年、４年ぶりに復帰。家族、妻・二女。